



# 小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

## 冬休みおすすめ本リスト

## 登別市立図書館 [2019年版]

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
絵本	<b>「300年まえから伝わるとびきりおいしいデザート」</b>  エミリー・ジェンキンス 文 ソフィー・ブラッコール 絵 横山 和江 訳 あすなろ書房	フルーツに生クリーム、そしてさとうがあればかんたんにできるデザート、フルーツ・フル。同じデザートの作り方が時代によってどんなふうにかわっていくのか？4つの時代と場所、それぞれのおいしい作り方をしょうかいしていきます。
絵本	<b>「ぼくの天国ポスト」</b>  寺井 広樹 原案 志茂田 景樹 作 福田 岩緒 絵 絵本塾出版	大じしんが起きて、たけるは大きなおばあちゃんと、だいじな友だちだった犬のポロをなくしました。ある日、おばあちゃん家のげんかんのあとに、「天国ポスト」と書かれたものを見つけました。しんじられない思いでしたが、いつも持ち歩いているおばあちゃんへの手紙を入れてみると…。
絵本	<b>「門ばんネズミのノーマン」</b>  ドン・フリーマン 作 やました はるお 訳 BL出版	美じゅつ館のうら手の、ひみつのぬけあなのまえに立っているのはネズミのノーマン。地下室にあるおたからを見に来る、お客たちのあんないをしています。そんなノーマンのしゅみは楽しいものや美しいものを作ることです。ある日、ちょうこくコンテストが行われることを知り…。
絵本	<b>「星どろぼう」</b>  アンドレア・ディノ 文 アーノルド・ローベル 絵 やぎた よしこ 訳 ほるぶ出版	星にさわりたいく仕方がなかつたどろぼうは、空にはしごをかけて、星を全部ぬすんでしまいました。村人たちが空を見上げると、月だけがぼつとうかんでいたため、「星がどこかにいっちゃった！」と、みんなびっくりぎょうてん！ぬすまれた星は、ぶじ空へともどれるのでしょうか。
図書	<b>「ふしぎの国のアリス」</b>  L.キャロル 文 石崎 洋司 訳 千野 えなが 絵 ポプラ社	しゃべるウサギを追いかけて、あなに落ちたアリス。ついたところは、今まで見たこともないふしぎの国…。歩くランプ、おかしなぼうし屋、おかしな三月ウサギわらってばかりのネコなど、はちゃめちゃだけど楽しいことだらけのアリスの大ぼうけんがはじまります。

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
図書	<b>「みんなで作る1本の辞書」</b>  飯田 朝子 文 寄藤 文平 絵 福音館書店	「1本」と数える時、大根も1本、電車も1本、柔道(じゅうどう)の勝負も1本、だけど理由を聞かれてもちゃんと答えることができません。「本」という数え方をする、さまざまなモノのれきしをわかりやすくしょうかいしています。
図書	<b>「図書館のトリセツ」</b>  福本 友美子 著 江口 絵理 著 スギヤマ カナヨ 絵 講談社	図書館には、時間わりも宿題もありません。図書館では何かをしなくちゃいけない、ということは1つもない、自由な場所なんです。本のさがし方から、自由けんきゅうや調べ学習まで、はじめて図書館をりようするためのガイドブック登場！
図書	<b>「凸凹あいうえおの手紙」</b>  別司 芳子 著 ながおか えつこ 絵 くもん出版	小学校でちいきのおじいさんやおばあさんを学校にしょうたいする事になりました。でも、大地が手紙を出した佐山(さやま)さんだけ返事が来ません。ようすを見に行くけど目がふじゆううなことに気づき、点字で手紙を書けばいいと気づいたのですが…。
図書	<b>「小学校がなくなる！」</b>  麻生 かつこ 作 大庭 賢哉 絵 文研出版	彩(あや)が通っている都小学校は、お父さんやおばあちゃんも卒業した古い小学校で、どの学年も1クラスしかありません。とつぜん都小学校が廃校(はいこう)になると発表され、「小学校をこわさないでください」と市長さんにおねがいしに行くことになりましたが…。
図書	<b>「生き物たちの冬ごし図鑑 動物」</b>  さが 深して発見!観察しよう 今泉 忠明 監修 汐文社	冬は生き物にとってきびしい季節ですが、生き物たちはそれぞれのやり方で寒い冬をすごし、春をむかえるじゅんびをしています。クマやシマリス、ムササビ、シマヘビなど、動物たちの冬を生きのびるすがたをしょうかいします。